

としょかん つうしん

通巻94号

(平成29年4月)

編集・発行 印西市立大森図書館

図書館ホームページ

<http://www.library.city.inzai.lg.jp/>

図書館からのお知らせ

祝休日の開館と夜間開館時間の変更について

平成29年4月1日より、大森図書館と小倉台図書館では、下記のとおり**祝休日の開館**と、**夜間開館の時間変更**を行います。

大森・小倉台図書館の祝休日の開館について

- ◆大森図書館と小倉台図書館では1月1日以外の祝休日を開館します。
- ◆月曜日が祝休日の場合は、その直後の平日が休館となります。

※詳しくは図書館ホームページや図書館カレンダーでお知らせいたします。

大森・小倉台図書館の夜間開館時間の変更について

毎週水曜日に行っている夜間の開館時間を次のように変更いたします。

- ◆平成29年度以降…毎週水曜日のみ 午後7時まで

※水曜日が祝休日の場合は午後5時までの開館となります。



いんざい君©2011 印西市

※小林・そうふけ・印旛・本埜図書館については開館日、開館時間の変更はありません。

～これからの催し～

4月23日～5月12日はこどもの読書週間です。図書館では読書週間にあわせてイベントを開催します！

児童特別展示 <大森図書館>

テーマ：としょかんどうぶつえん

大森図書館の動物園はちょっとかわった動物園。そこには絵やお話の動物たちがたくさんいます。児童コーナーを動物園に見立て、いろいろな動物が出てくる絵本や児童書の展示を行います。

【期間】4月1日(土)～5月14日(日)

図書館検定 <小倉台図書館>

図書館の本を使えば答えられる問題を出題するよ。問題は4種類、どの問題にあたるかはお楽しみ。正解した数によって、1級から3級の認定シールがもらえます。

【期間】4月21日(金)～5月12日(金)

【対象】小学校6年生まで

図書館クイズ <小林図書館>

図書館の本を使って答えるクイズを出します。サイコロをふり、すごろくのコマの問題を解きながら、ゴールを目指します。ゴールすると、プレゼントがもらえます。

【期間】4月21日(金)～5月12日(金)

【対象】小学校1～6年生

図書館クイズ <そうふけ図書館>

～本を読んでクイズに答えてみよう～
今年も、図書館クイズを行います。問題は期間中そうふけ図書館にあります。クイズに参加して、参加賞をゲットしよう。

【期間】4月21日(金)～5月12日(金)

【対象】小学校1～6年生

ブックリサイクル <本埜図書館>

図書館で定める保存期限の過ぎた雑誌や、除籍した図書・寄贈本などのリサイクル(無料配布)を行います。今年度は1日の開催となります。たくさんのご来場をお待ちしております。
※冊数・種類に限りがございます。

【日時】5月13日(土)9時～15時

【場所】本埜ファミリア館内会場

【申込み】不要

【問合せ】本埜図書館(Tel.97-3210)

～図書館員のおすすめ本～



印西市市制施行20周年を記念して、印西市に関する本の紹介をします。読んでください！

「ケビンの里山自然観察記」

ケビン・ショート/著 (記号：Z460.4シ)

春は鳥たちがさえずり、夏にはカエルの大合唱。秋は虫の音が響き、冬には白鳥たちが渡ってくる。そんな印西の豊かな自然に魅せられた一人、ニューヨークはブルックリン生まれの著者が、田んぼや里山から家の玄関先まで、あらゆる自然の楽しみ方を教えてくれる一冊です。道端で出会った小さなカエルはアマガエル？それともシュレーゲルアオガエルかな？この本を通じて身近な自然に目を向け、印西市の魅力の一つを堪能してみたいはいかがでしょうか？



～たのしかったよ！行事報告～

本の福袋

大森図書館

ほんのおみくじ

1月5日(木)～1月8日(日)

年の初めに図書館職員がおすすめする本を、テーマごとに3冊セットにした「本の福袋」の貸し出しを行いました。中身は開けてのお楽しみ。いつもは手にすることのないジャンルや作家の本など新しい本との出会いを多くの方に楽しんでいただけたのではないのでしょうか。

運だめしのおみくじを引いて、おみくじに書かれたおすすめの本や児童書を貸し出す「ほんのおみくじ」を行いました。うさぎさんのおみくじは子ども達にも好評で、カウンターに来てくれた多くの子がおみくじを楽しみ、たくさん本を借りていってくれました。

ブックリサイクル

印旛図書館

1月21日(土)・22日(日)

普段は静かに始まる印旛図書館の朝ですが、ブックリサイクルの日は毎年大勢の方が来てくださり会場は大賑わいとなります。今年も開始時間前から並ばれた方が40名近くいらっしゃるなど多くの方々にご来場いただきました。2日間で1,413冊の資料をリサイクルすることができました。

本埜図書館

2月18日(土)・19日(日)

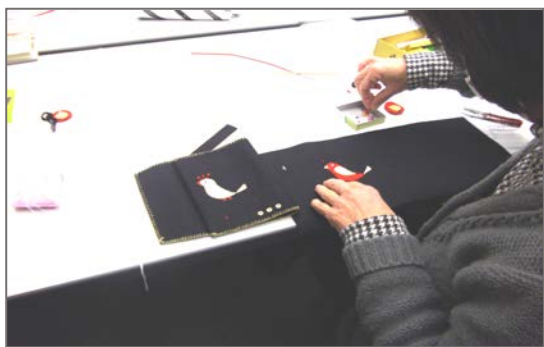
事前の問い合わせも多く、当日も朝早くから列ができるなど人気の高いイベントだと感じました。特典付きにした「セットコーナー」も好評で、多くの方にたのしんでいただけたようです。リサイクル率は図書・雑誌あわせて92%でした。

ブックカバー作り

大森図書館

2月22日(水)

フェルトに刺繍糸でアップリケをした文庫本用ブックカバーを作りました。普段なかなか作る機会がないという事で、皆さん針と糸と格闘しながらも楽しんで作業をしていました。個性的な仕上がりのカバーに、是非図書館の本を包んでいただけたらと思います。



おはなし会スペシャル

そうふけ図書館

2月25日(土)

ご家族連れ、お友達同士などたくさんの方が参加してくれました。普段のおはなし会では見られない「人形劇」や「パネルシアター」の熱演に、子どもたちも大興奮。会場は熱気であふれていました。



毎月の展示

図書館では、毎月テーマにそった資料の展示を全館で行っています。展示の内容は季節感あふれるものから、時事的・社会的テーマ、作家特集やテーマ別文学特集など、多岐にわたっています。ぜひご覧ください。

今回は **〈本埜図書館〉** をピックアップ!!

4月

テーマ「お弁当・行楽・外遊び」

気候もよくなり外出が楽しくなる季節です。お弁当をもって野に山にくりだし「春」という季節をたのしんでみましょう。道端の花の名前や草遊び、おいしいお弁当の本、テーマにあわせた絵本・おはなしを集めます。



5月

テーマ「鳥の本」

愛鳥週間（バードウィーク）にちなんだ展示を行います。鳥の写真集やバードウォッチング、テーマにあわせた絵本・おはなしを集めます。

大人のための絵本の世界

VOL.12

～大人になった今、自分のために絵本を読んでみませんか～

絵本は子どものためのもの…そんなふうに思っている方が多いのではないのでしょうか？ いえいえ、実は大人だからこそ楽しめる世界があります。大人になってから絵本を読んでもみると、子どもの時とはまた違った感動を感じる瞬間があります。人生経験を積んだ大人だからこそ楽しめる、豊かな絵本の世界をご紹介します。

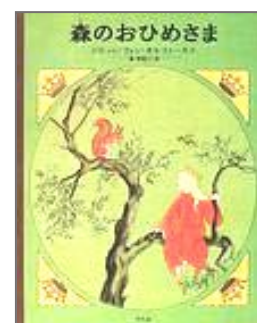
「森のおひめさま」

ジビュレ・フォン・オルファース／作 秦 理絵子／訳
平凡社（記号：Eオ）

朝になるとかぜが運んできたつゆのこどもたちは、おひめさまの髪をとかし服を整えます。こけのぼうやは朝ごはんの支度をし、からすの先生の授業が終わったら、みんなて遊びの時間…。小さな森のおひめさまと、小さなすてきな仲間たちとの一日を描いた絵本です。

宗教画を手がけたともいわれるオルファース。その絵の美しさは100年経った今でも色褪せることなく、いつまでも眺めていたいと思わせる魅力にあふれています。

オルファースの生涯は短く1916年に34歳で亡くなるのですが、8冊の絵本を残しています。どの作品もドイツの古典絵本の傑作として長く読みつがれています。



図書館についてのお問い合わせは、下記のもよりの図書館までどうぞ。

大森図書館・・・42-8686
そうふけ図書館・・・45-2566
印旛図書館・・・80-3850

小林図書館・・・97-0005
小倉台図書館・・・47-5511
本埜図書館・・・97-3210